

質 疑 質 問 事 項

1. 第9次熱海市高齢者福祉計画について
 - ①本市の高齢者に係る医療費の推移について
 - ②本市の高齢者外出支援について

2. 公営企業会計の各会計の値上げについて
 - ①令和6年4月から値上げされる水道料金について
 - ②水道料金に続く下水道使用料の値上げについて

3. 糸川遊歩道及び初川遊歩道に係るライトアップ及び街路修景について
 - ①糸川遊歩道ライトアップ及び糸川遊歩道1号線他1線の街路修景工事について
 - ②初川遊歩道1号線街路修景工事について

質 疑 質 問 事 項

1. 伊豆山土石流災害からの復旧・復興について
 - ①ライフライン復旧などの進捗状況について
 - ②熱海市被災宅地復旧事業補助金制度に係る被災された方への説明ほか進捗状況などについて
 - ③逢初川源頭部周辺の安全性について

2. 観光業について
 - ①この夏の景況感について
 - ②市内宿泊施設の宿泊料などについて
 - ③宿泊客数の今後の回復見込みについて

3. 広域行政の推進について
 - ①広域行政の必要性について
 - ②今後、中長期で取り組む広域行政について

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第48号 指定管理者の指定について(姫の沢公園)と議案第49号指定管理者の指定について(熱海海浜公園)
 - ①両指定管理において、今までの指定管理先で成果のあったものは何か。
 - ②今回の指定管理候補者にはどのようなものを期待するのか。

2. 議案第44号 熱海市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
 - ①昼間保護者のいない家庭の小学校児童に対し、育成・指導・遊びによる発達の助長などに係るサービスを行い、児童の健全育成を図るために放課後児童クラブが存在するが、今回の条例改正によりどのような効果が期待できるか。
 - ②各々の小学校区に放課後児童クラブが存在している。桃山小校区だけが月額14,000円で他の校区は一律4,000円となっており、公平性に欠けると思われるが、その理由は。

3. 夏の繁忙期を終え観光地熱海として今後どのような受け入れ態勢が必要かについて
 - ①この夏の繁忙期を通して、今後の課題として 1、外国人観光客の受け入れ態勢の強化 2、駅周辺を含め交通渋滞の原因となる駐車場の空き待ちを軽減するためにも、タイムズのBやa k i p p aなどを活用 3、花火大会後の海岸から駅まで及び、駅前の混雑対応などが考えられるが、当局としてはどのような課題、問題が見えてきたか。
 - ②体感として多くの観光客であふれた夏と思われたが、実際にこの夏の熱海観光はコロナ前の状況と比べて数値的にはどのようなになっているか。

4. 駅前ロータリーの渋滞緩和のための改修計画策定に向けた協議会の設置について
 - ①熱海駅前の課題として、渋滞の問題が筆頭に挙げられるが、その他にもタクシー乗り場が使いづらい、タクシー専用レーンに一般車が侵入してしまう、市民の皆様の一般車が停めるところが少ない、などなど様々な問題が挙げられると思うが、当局としてはどのような問題があると認識しているか。
 - ②またそれらの問題を解消していくためにも、特に駅前ロータリーの渋滞緩和のための改修計画策定に向けた協議会を設置すべきと思われるが当局の見解は。

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第46号 熱海市温泉条例の一部を改正する条例について
 - ①過去の料金改定についてと、利用者の推移について
 - ②今後の温泉事業会計の収支改善とその方策について
2. 議案第49号 指定管理者の指定について (熱海海浜公園)
 - ①5年前の上限額より年額2,400万円上乗せとなるがその根拠について
 - ②施設有効活用の提案に「赤ちゃんの駅」があるが、現状の運用や設備はどのようなものであるか
3. 議案第50号 指定管理者の指定について (熱海市児童発達支援センター)
 - ①利用料金制から利用料金併用制へと変更になった経緯について
 - ②指定管理料を5年間総額5,000万円とする算定根拠について
4. 被災者支援室への相談件数などについて
 - ①被災者支援室設置以来、どのような相談が毎月何件程度寄せられているか
5. 本年度当初予算に計上された「小学校水泳教室業務委託料」について
 - ①その結果と成果をどのように評価するか
 - ②予算執行状況はどうであるか
6. 国の進める「異次元の少子化対策」について
 - ①本市では少子化をどのように捉え今後どのような政策を打ち出す考えか
 - ②「良好な保育環境の確保」についてその課題を何と捉えるか

質 疑 質 問 事 項

1. 熱海のアドベンチャーツーリズム商品開発について
2. アドベンチャーツーリズムのフィールド整備について
3. 人流の整備について
4. 路線バスゆずり葉団地線維持の将来性について
5. 野生動物の管理について

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第45号 熱海市水道条例の一部を改正する条例と下水道使用料の改定について
 - ①多くの市民は物価上昇の影響もあり、大変厳しい生活を送っている。生活に直結する水道料金・下水道使用料の値上げを抑制すべきだが、市当局の考えは。
2. 議案第50号 指定管理者の指定について(熱海市児童発達支援センター)
 - ①この7年間の発達に心配のある未就学児に対する療育教室、児童発達支援センターの課題は。
 - ②令和6年から5年間の新たな指定管理者は、それらの課題を解決する方法を示されたか。
3. 熱海に必要な公共施設建物の新築、建替えについて
 - ①齊藤市政17年間に新築された公共施設建物と建設費は。
 - ②今後10年以内に必要な公共施設建物と建設費は。
 - ③熱海の財政状況について。
4. 人口減少対策について
 - ①齊藤市政17年間に熱海の人口と出生数は、どれ程減少したのか。
 - ②齊藤市政の人口減少対策の成果と反省点は。
5. 熱海への現役世代の移住と人手不足の状況について

質 疑 質 問 事 項

1. こども食堂との協力支援や各種対応について

- ①市内には現在こども食堂は何か所あるのか。また、どの程度の頻度で現地での状況確認を行っているのか。
- ②社会福祉協議会や学校、児童相談所との情報連携体制はどうなっているのか。

2. 外国人観光客の受入れ体制について

- ①現在市内の外国人観光客が利用できる訪日客向けの案内所は何か所あり、通訳含めどのような体制となっているのか。
- ②受入れ体制は市やDMOが主軸となって事業者を巻き込んで構築していく形が想定されるが、情報発信やコンテンツ開発での連携はどうなっているのか。
- ③円安下で外国人観光客の消費意欲も刺激されやすいが、客単価向上や富裕層誘致の観点で今後注力していくことは何か。

3. 民間が管理する街路灯について

- ①県や市ではなく商栄会等民間が管理している街灯は市内に何か所あるのか。
- ②経緯として市が設置を依頼したのか、自主的に設置したのか。また、設置以来管理を委任しているのか、完全に自主性に任せて管理させているのか。
- ③町内会ではなく商店街や商店主、もしくは街路灯に対する県や市の補助事業ではどのようなものがあり、合致するものはあるのか。
- ④商栄会からは要望があるとしたらどのような要望か。それに対して市はどのように対応しているのか。

4. 民間含めた外部人材の活用について

- ①国の補助制度も活用しながら各種観光に関する課題やDX等新規領域に対して、知見経験に優れた専門人材を充てるのはどうか。

5. ワークেশョンの諸施策について

- ①市が把握しているワークেশョン施設について、運営母体はどこで現在何か所あるのか。
- ②PRに関する補助事業もスタートして数を増やす支援から次のフェーズへ移行していると考えますが、今後どのような施策を検討しているのか。

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第39号 令和5年度熱海市一般会計補正予算(第2号)について

(1) 6款1項2目 観光戦略策定・推進経費について

①この事業の目的は何か、説明を求める。

(2) 6款1項3目 外国人観光客誘客促進経費について

①この事業の目的は何か。また、事業結果の検証について説明を求める。

②観光客数の回復に伴う受入側の課題とオーバーツーリズムへの認識を伺う。

2. 公民館の利活用について

①市内3ヶ所の公民館は各々どのような団体や個人が、どのような目的で使用しているのかについて説明を求める。

②泉公民館について、利用希望者にとって不便な点があり、有効活用ができていないという声を聞いている。これについて把握しているか。

③公民館の中には駐車場が少ない所もあり、公共交通機関を利用するしか手立てがないため不便だ、という声も聞く。利用者の利便性を考え駐車場を確保することはできないか。

④昨今整備が急がれているDX化をさらに進め、空き状況及び使用状況をネットで公開すること、並びにネット予約や電子マネーによる支払いを可能にすることができないか。

3. 地区集会所の施設整備について

①「地区集会所設置等補助」制度があるが、その活用は集会所本体に限られると聞いた。集会所廻りのフェンスの修理やエアコン設置の際にも補助制度を活用できるよう考えないか、市の認識を伺う。

4. 伊豆山逢初川流域の復旧・復興について

①伊豆山土石流災害で半壊若しくは全壊の家屋は128棟とされている。今、地権者交渉の進捗について割合で説明しているが、その数は世帯数か土地の数か、表と図で示すことを求める。

②復興事業に関する用地交渉で同意を得られた割合が3割～4割と言われているが、計上しているのは世帯数か、画地数かいずれで計上しているのか説明を求める。

③用地買収に対する同意を得られた被災者の内、帰還を希望している人、帰還を希望しない人の件数について説明を求める。

④用地買収に対する同意を得られていない方で、復旧・復興事業を進めるうえで河川・道路用地の提供を受けなければならない戸数若しくは画地数について説明を求める。

⑤同意が得られた人、得られていない人を地番図に着色した資料(図面)の提示を求める。

⑥住民からは計画に対する不満もあるが、最初のアンケートはがきだけで、そもそも用地交渉していない住民もいる。用地交渉せずに用地買収は不可能で、用地取得が難しい箇所での道路、河川の建設は不可能と言える。用地交渉していないのが事実であれば、市は最初から事業を計画通り進める気はなかったことになるが、まだ対面で交渉していない戸数はどれくらいになるのか説明を求める。

⑦小規模住宅地区等改良事業制度を活用していると説明しているが、昨年までは対象地が伊豆山神社線からJRまでの間と説明している。今年度に入り伊豆山神社線より山側が対象地となった。国土交通省住宅局に提出している事業計画書等の書類の開示を求める。(変更があれば変更分を含む)

質 疑 質 問 事 項

1. 子供たちの学習環境整備について

- ①特別教室及び体育館へのエアコン設置の状況について
- ②エアコン未設置の特別教室及び体育館への今後の設置方針、スケジュールについて伺う。
- ③エアコン設置による子供たちへの教育効果についての市の認識を伺う。

2. 水道事業会計について

- ①来宮浄水場を含めた今後の老朽施設、老朽管の更新について当局の考えを伺う。
- ②県水において有収率はどのくらいか。また県水受水量の中に漏水量はどのくらいあり、漏水対策はどのようにしているのか。

3. 伊豆山土石流災害による被災者の方々への市の対応について伺う。

- ①自宅に戻られた方々への市の対応について伺う。
- ②熱海市被災宅地復旧事業補助金制度について、どのように被災者へ理解を得ていくのか伺う。

4. 生活困窮者等に対する物価高騰対策について

- ①現在、エネルギー・食料品等の物価高騰など、厳しい経済状況が続く中、市として生活困窮者への支援をどのように取り組んでいるのか。

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第45号 熱海市水道条例の一部を改正する条例に係る水道事業及び水道料金の問題について
2. 伊豆山土石流問題の当面の課題について
3. 学校給食費の無償化について
4. 補聴器購入助成について
5. 「紙の健康保険証」廃止問題について

質 疑 質 問 事 項

1. 小学校放課後学童クラブについて
 - ①桃山小学校区における放課後学童クラブ閉所への対応
 - ②放課後学童クラブの高付加価値化
2. 市営駐車場の運営について
 - ①子育て支援駐車場無料利用定期券交付事業について
 - ②市営駐車場料金収入について
3. 泉地区のバス路線継続をうけた今後
 - ①泉地区で検討された代替手段の実現可能性
 - ②公共交通の利便向上を考えた次のアクション
4. 市民協働のまちづくりについて
 - ①当局の把握する地域の実情・課題
 - ②協働事業市民提案制度について

質 疑 質 問 事 項

1. 議案第45号 熱海市水道条例の一部を改正する条例について
2. 伊豆山の復興に関して
3. 熱海市総合福祉センターの今後の活用と浴場について
4. 静岡県立熱海高等学校への支援について
5. 関東大震災から100年、観光地である本市の災害対策について